独立行政法人国立病院機構

南京都病院だより

No.84 2026.10 南京都病院
https://minamikyoto.hosp.go.jp/
編集：南京都病院広報委員会

Topic インタビュー

地域で受けられる、身近で安心な呼吸器外科手術

南京都病院の手術と診療体制について聞きました

呼吸器外科　医長　大塩 麻友美（おおしお まゆみ）



「手術」と聞くと、不安を感じる方は少なくありません。当院では、患者さんの体力や生活状況、ご希望を踏まえ、検査から治療、術後の回復まで支えています。今回は、呼吸器外科手術の内容や痛みを抑える工夫、相談しやすい体制について、大塩呼吸器外科医長に伺いました。

健診で見つかる病気

● 手術が必要になる方は、どのようなきっかけで受診されますか？

肺がんなどは、症状が出る前に健診や胸部レントゲン検査で見つかることがあります。異常を指摘されたら、まずCT検査で影の大きさや形、変化を確認します。炎症による一時的な影のこともありますが、影が残る、大きくなる、形が気になる場合は、追加検査や手術の必要性を検討します。影が見つかっても、すぐ手術が決まるわけではありません。検査結果や症状を確認しながら、経過観察でよいか、早めに対応すべきか判断します。



主な手術

● 当院ではどのような手術を行っていますか？

主な手術は、肺がん、気胸、縦隔腫瘍などです。肺がんでは影の性質や位置、体力を確認し、切除範囲を検討します。気胸は胸の痛みや息苦しさで受診され、空気漏れが続く場合や再発を繰り返す場合は手術を考えます。縦隔腫瘍は胸の中央付近にできる腫瘍で、症状がなくてもCT検査で見つかることがあります。また、胃瘻造設や中心静脈栄養カテーテルの埋め込みなど、病状や生活状況に応じた処置にも対応しています。

次ページに続く

治療の選択肢

● 手術を勧めるのはどのような場合ですか？



治療方法は、病気の種類や進行度、全身状態によって異なります。放射線治療や薬物療法が選択肢になる場合もありますが、手術には病変を取り除くだけでなく、組織を調べて診断や今後の治療につなげる役割があります。一方で、肺や心臓の機能、年齢、持病、ご本人の希望によっては、手術以外が望ましい場合もあります。手術ありきではなく、利点と負担を説明し、納得して選んでいただくことを大切にしています。

胸腔鏡手術の特徴

● 当院の手術の特徴を教えてください。

肺の手術では胸腔鏡を用いることが多く、傷を小さくして体への負担を抑えています。回復も比較的早く、状態によっては1週間から10日程度で退院される方もいます。当院では術前から体の状態を確認し、術後は早期歩行などリハビリテーションにも力を入れています。呼吸状態を見ながら無理のない範囲で体を動かし、多職種で回復を支えています。



痛みと不安への対応

● 術後の痛みや安全面への対応はどうされていますか？

手術前には合併症やリスクを説明し、同意を得たうえで手術を行います。痛みに対しては、全身麻酔に加え、必要に応じて硬膜外麻酔を併用します。硬膜外麻酔は背中から細い管を入れ、胸の周辺に痛み止めを持続的に効かせる方法で、術後の痛みを軽くし、深呼吸や歩行、リハビリを進めやすくします。痛みには個人差がありますが、術後の痛みについて強い訴えをされる方はほとんどいません。また、手術室の看護師が術前に訪問し、当日の流れや術後の管などを説明して、不安の軽減に努めています。

退院後と当院の強み

● 退院後の生活や、当院の強みを教えてください。



退院後の過ごし方は、手術内容や体力、仕事内容によって変わります。事務作業など負担が少ない仕事であれば比較的早く戻れる場合もありますが、重い物を持つ仕事や激しい運動は段階的に再開します。1か月程度は無理をせず、散歩など軽い活動から体を慣らしていくことをお勧めしています。当院の強みは、地域の病院として身近で相談しやすく、必要な検査や説明をできるだけ効率よく進められることです。通院負担を減らしながら、検査、手術、リハビリ、痛みへの配慮まで一体的に支えています。

まずはご相談を

● 受診を迷っている方へメッセージをお願いします。

外科と聞くと「すぐ手術」と心配される方もいますが、決してそうではありません。検査結果や症状を確認し、手術が必要か、他の治療方法があるかを一緒に考えます。急いで対応した方がよい場合も、経過を見てもよい場合もあります。仕事や家庭の事情も含めて相談しながら決めていきますので、気になる症状や健診での指摘があれば、お気軽にご相談いただければと思います。

手術室看護師からのメッセージ



手術を受ける患者さんの多くは、不安や緊張を抱えておられます。

当院では、手術室看護師が術前から術後まで継続して関わり、安心して手術に臨めるよう支援しています。外来や検査の段階から関わることで、患者さんとの距離が近く、顔の見える関係づくりを大切にしています。手術当日は、緊張が少しでも和らぐよう、声かけや丁寧な対応を心がけています。

これからも患者さん一人ひとりに寄り添い、安心につながる看護を提供していきます。

実際に手術を受けられた患者さんの感想

先生や看護師さんが近くで支えてくれているという安心感

手術を受ける前は、手術室へ向かうまでの流れや手術そのものに不安がありましたが、病室を出る時から担当の看護師さんがそばについてくださり、とても心強く感じました。手術室への移動や準備の場面でも、落ち着いた対応や自然な声かけをしていただいたことで、緊張が少しずつ和らいでいきました。手術後も大きなつらさは少なく、先生や看護師さんが近くで支えてくださっているような安心感がありました。特に先生の声かけは自然体で、声を聞くだけで元気が出て安心できました。これから手術を受けられる方も、不安なことがあれば遠慮なく相談し、安心して手術に臨んでほしいと思います。（70代女性）



術前術後の丁寧な対応と説明

手術前は全身麻酔への不安がありましたが、術前検査を丁寧に行っていただき、安心して手術に臨むことができました。

手術前後は、医師、看護師、栄養士、リハビリスタッフなど多くの方が明るく丁寧に声をかけてくださり、不安が和らぎました。術後もリハビリの見通しなどを具体的に説明していただき、今後の経過をイメージできたことで安心できました。不安なことや気になることは、遠慮せずに伝えることで、きちんと受け止めてもらえ、安心して治療を受けられると感じました。（60代女性）

遠慮せず先生に質問することをおすすめします



先生から、手術によって気胸の再発率が大きく下がることを分かりやすく説明していただき、迷わず手術を受けることができました。手術前は少し心配もありましたが、強い怖さはありませんでした。

これから手術を受ける方には、不安なことがあれば、遠慮せず先生に質問することをおすすめします。どんなことでも、きちんと答えてもらえると思います。（10代男性（高校生））

〈父親の感想〉

身近に気胸を経験した方がいたこともあり、手術を受けることへの大きな不安はありませんでした。先生が本人にも分かるよう丁寧に説明してくださり、明るく元気な雰囲気にも安心感があり、信頼してお任せすることができました。

先生は子どもにも親にも時間をかけて丁寧に説明してくださり、手術前に本人が痛みや不安で眠れなかったときには、看護師さんが親身になって話を聞いてくださったことで安心して眠ることができ、入院中も看護スタッフの皆さんに寄り添った提案や声かけをしていただき、とても心強く感じました。

地域連携　地域連携に力を傾けておられるみなさまをご紹介いたします

「なんでも相談できる身近なかかりつけ医」となれるよう心を込めて診療しています

内科・小児科・消化器内科・内視鏡検査

さかうえクリニック

院長 坂上 共樹 先生

- 〒619-0218 京都府木津川市城山台7-43-3
  JR「木津」駅より 徒歩6分
  奈良交通 「木津城山台中央」バス停下車 徒歩3分
- TEL：0774-73-0255　● 駐車場 19台
- https://www.kuro-clinic.com/

ホームページ　LINE



内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	／	○	○
16:30～19:00	○	○	○	／	○	／

休診日：土曜日午後、木曜日、日曜日、祝祭日

小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	／	／	○	○

休診日：水曜日、木曜日、日曜日、祝祭日



木津川市城山台の「さかうえクリニック(旧くろだクリニック)」です。2026年5月、先輩である故・黒田先生が長年地域医療に尽力されてきた「くろだクリニック」を継承し、新たに開院いたしました。

私は大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター(現・大阪はびきの医療センター)で初期・後期研修を行い、その後、京都山城総合医療センターなどで呼吸器・消化器診療、胃・大腸内視鏡検査に数多く携わってきました。

当院では高血圧症・脂質異常症・糖尿病などの一般内科から、長引く咳、喘息、睡眠時無呼吸症候群など、呼吸器疾患、アレルギー、消化器、甲状腺疾患、ニキビも含む皮膚疾患まで幅広く診療しています。特に胃・大腸カメラに力を入れ、鎮静剤を使用した眠ったような状態で受けられる内視鏡検査を行っています。小児科診療や予防接種にも対応しています。

「何科に行けばいいかわからない」という時にも、“とりあえず聞いてみよう”と思っていただけるクリニックを目指し、スタッフ一同、皆さまの毎日がより健やかで豊かなものになるよう、地域医療に取り組んでまいります。まずはお気軽にご相談ください。

ひとつひとつの感謝から、マハロの輪を広げる

訪問看護ステーション マハロ

管理者 井手 涼介 様

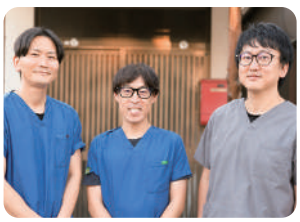
訪問看護ステーション　マハロ

- 〒610-0311　京田辺市草内中垣内16-12
- TEL：0774-64-7220　FAX：0774-64-7221
- 営業日：月曜日～土曜日（祝日営業）
- 営業時間：8:30～17:00

公式ホームページ　Instagram　TikTok

mahalo-homecare.com　@mahalo_houkan　@mahalo_houkan





「退院したけれど、おうちで上手くやっていけるかな…？」そんな不安を安心に変えるお手伝いをして5年目になりました。

当ステーションの強みは、看護師・PT・OT・ST、そして併設のケアマネジャーが揃うフットワークの軽さが自慢の多職種チームです。薬や医療処置、おしゃべりや歩行のリハビリまで、笑顔の絶えないスタッフがサポートします

自分らしく穏やかに地域で生活したい思いにスタッフ一同寄り添います。当事業所の理念である一つ一つのマハロ（あなたらしく生きられますように）を大切に地域に貢献してまいります！



＼予告／
Event

第36回 城陽福祉ふれあいまつり

南京都病院も参加します！

広報委員会





開催日

11月

12日(木)・13日(金)・14日(土)

10:00～17:00(最終日は16:00まで)

※南京都病院は12日(木)の10:00～12:00のみの参加です

会 場

アル・プラザ城陽

プラムコート・平和書店前広場

南京都病院 参加コーナー

参加無料

- ハンドアーチェリーなどの体験
- 看護師によるミニ相談コーナー

  認知症・物忘れなど、気になることをお気軽にご相談ください。

会場ではこんな催しも

- 福祉事業所の手作り製品などの販売
- 体験・展示・ステージ発表
- 福祉に関する相談窓口
- 福祉活動啓発ポスター展示会

昨年の南京都病院コーナー





地域のみなさまのご来場を、南京都病院スタッフ一同お待ちしています。



＼公式SNS配信中／

病院の様子やお役立ち情報を配信しています。
ぜひフォロー・チャンネル登録をお願いします！



Instagram



LINE 友だち追加



YouTube

独立行政法人国立病院機構
南京都病院

〒610-0113　城陽市中芦原 11 番地
TEL.0774-52-0065　FAX.0774-55-2765
時間外緊急時　TEL.0774-52-0642
https://minamikyoto.hosp.go.jp/

病院ホームページ

当院は在宅療養あんしん病院に登録しています。
詳しくはかかりつけ医にご相談ください。

〈地域医療連携室〉
TEL:0774-52-0191(直通)　FAX:0774-58-0270
受付時間：月～金(平日) 8:30 ～ 19:00※

※放射線科検査予約のみ土曜9:00-12:00も電話受付を実施しております
（上記直通番号へご連絡ください。土曜のみ放射線科にて対応いたします。）

- 受付後15分以内(原則)に「診療・検査予約票」送付させていただきます。（平日のみ）。
- お時間を要する場合は折り返しお返事させていただきますので、ご了承ください。

交通のご案内



- 近鉄京都線　新田辺から ┐
- JR 学研都市線　京田辺から ┘ 京都京阪バス約15 分
- JR 奈良線　山城青谷から 徒歩 20 分

＊各駅より送迎車あり

診療科のご案内

- 内科
- 消化器内科
- 外科
- 皮膚科（入院のみ）
- 心療内科（入院のみ）
- 呼吸器アレルギー内科（R7.10.1 より）
- 脳神経内科
- 循環器内科
- 整形外科
- リハビリテーション科
- 歯科（入院のみ）
- 呼吸器内科
- 小児科
- 呼吸器外科
- 放射線科
- 児童精神科（R7.7.31 より）

南京都病院だよりアンケート
docs.google.com

今後の紙面の参考にアンケートにご協力ください。
左のQRコードからアクセスし南京都病院だよりを読んだご意見ご感想をお寄せください。